



(第12期) 第1回まつもと子ども未来委員会の報告

4月19日(日)に、松本市役所大会議室で第1回まつもと子ども未来委員会を開催しました。
今年度は、小学生13人、中学生13人、高校生9人の計35人が未来委員会に応募してくれました。
当日は31人の委員と5人のサポーターが参加してくれました。

1 自己紹介

家で記入してきた自己紹介シートを見ながら、名前・学校・学年・好きな場所・未来委員会でやりたいことを話し、自己紹介しました。

未来委員会へ初めての参加した人は、みんなの前で話すことに緊張している様子も見られました。元気いっぱいので発表してくれる子が多く、友だちに興味を持ち、しっかり聞いていました。

これからの1年間、楽しく活動していきましょう。よろしくお願いします！



2 子どもの権利、まつもと子ども未来委員会について

子どもの権利の成り立ちから、「松本市子どもの権利に関する条例」、条例の中に自分たちの意見を言える場所として「まつもと子ども未来委員会」が設置されていること、そして今期の進め方について、スライドを見ながら担当職員からの説明を聞きました。「権利について知らなかったことが知れた」「子どもの権利を学べて良かった」と感想が出てきました。



3 コミュニケーションについて

サポーターの五十嵐さんがコミュニケーションのワークショップをしてくれました。小学生から高校生までの4人グループで、「コミュニケーションとは」や「未来委員会7か条とコミュニケーション」について話をしました。「相手の気持ちや考えたことをやり取りするキャッチボールだと思う」「相手の意見を聞くためには、お互いを認め合うことが大事だと思う」という、今後の話し合いに必要な意見が出ました。

4 正副委員長の選出

委員長1人、副委員長3名を立候補で決めました。

委員長	磯 嵩斗 さん	(高校3年生)
副委員長	平形 藤子 さん	(高校1年生)
	山田 利春 さん	(小学校6年生)
	竹内 潤太 さん	(小学校6年生)



次回の未来委員会では、松本市が推進している事業「ゼロカーボン」についてみんなで学びます。

また、宿題として出した「今年の未来委員会でやりたいこと」をみんなに伝えし、仲間づくりをしていきましょう。